

令和7年度さいたま市地域公共交通協議会

総合都市交通体系マスタープラン (SMARTプラン) について

① 各種会議等で頂いた意見への対応

2025.11.25

さいたま市 都市局 交通政策部 交通政策課

(1) さいたま市総合都市交通体系マスタープランについて

①前回の地域公共交通協議会でいただいたご意見

項目	ページ数	頂いたご意見の要旨	対応
公共交通編	P48	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場の整備及びモビリティハブの整備について、担い手確保の観点を記載していただきたいと考えている。利用する人、営業する人双方が使いやすい施設になっているという視点があると良いのではないのでしょうか。 バス転回場について、大多数が借地で運用をしており、今後、サービス水準を維持していくために、自治体へ協力をお願いすることも必要と考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見を踏まえ記載内容を修正
	P48	<ul style="list-style-type: none"> 限られた輸送力のなかで可能な限りサービス水準を向上していくために、道路や駅前広場の整備については、自治体に協力をしていただきバス・タクシーの利便性向上を図れるよう検討をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「駅前広場の整備推進」の中で検討していく
施策・評価編	P76	<ul style="list-style-type: none"> バスの運転手の数、サービス水準を下回る路線数などは、何もなかった場合、傾向としては悪化していくものと認識している。 足元では路線バスが減っていってしまうということに対して、何とかしなくてはいけないということを、短期アウトカムに何かしら反映することによって、中期アウトカムへのつながりがわかりやすくなるのではないかと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 路線バスの状況をモニタリングし、フィードバックのなかで対応を検討していく
	P72	<ul style="list-style-type: none"> 実施主体や具体的な事業計画については、まだ議論が必要であると認識をしている。今後のことについては議論を進めながら取り組んでいくということを記載いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見を踏まえ記載内容を修正
	—	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が関わる自転車の交通事故も多いです。市として、自転車に対する安全な乗り方等、市民に対する交通安全意識を持ってもらうよう取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故の内訳等についてもモニタリングの中で分析していく

(1) さいたま市総合都市交通体系マスタープランについて

②パブリックコメント募集の結果

項目	頂いたご意見の要旨	対応
第2部 公共交通 編	<ul style="list-style-type: none">「市内を運行する全バス事業者の定期券を共通化する仕組みの導入」を検討するべき。既存の金額式IC定期券を基盤に、設定区内であれば事業者を問わず利用できるようにすることで、利便性の向上や外出機会の拡大等の効果が期待される。	<ul style="list-style-type: none">個別具体的な取組への御指摘については、今後の事業実施の中で生かせるよう努める。